

株式会社ベネフィット・ワン

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-12-18 渋谷南東急ビル TEL 03-6892-5200

(コード: 2412 東証第二部) URL: <http://www.benefit-one.co.jp>

2011年5月9日

ページ 1/1

東日本大震災の復興支援のため、“サービス業の活性化”を促進 ベネフィット・ワン 福利厚生会員向けに『東北支援キャンペーン』を実施

福利厚生業務のアウトソーシングサービスを手掛ける株式会社ベネフィット・ワン(本社: 東京都渋谷区、代表取締役社長 白石徳生)は、東日本大震災の復興支援に向けて、ベネフィット・ワンの会員専用HPを通して、『東北支援キャンペーン』を実施し、被災地の名産品の販売促進や旅行利用の促進を行い、被災地の復興支援に貢献してまいります。

東日本大震災は、直接的な被災地への被害だけでなく、国内の観光業やサービス業にも大きな打撃を与えました。訪日外国人の激減や自粛ムードによる消費控えが広がり、東北、関東近郊の多くの宿泊施設やサービス関連施設は、利用が減少しています。

ベネフィット・ワンでは、福利厚生サービス「ベネフィット・ステーション」の会員専用HPを通して、被災地支援の義援金の呼びかけを行い、6,000人を超える方々から約3,397万円(2011年5月9日時点)の募金が集まっております。

そこで、ベネフィット・ワンは、被災地の復興支援のために、社内に「東北支援プロジェクトチーム」を立ち上げ、宿泊施設を利用するごとに募金を実施するほか、被災地域の名産品を会員に積極的に紹介し、販売促進を行う『東北支援キャンペーン』を実施してまいります。

今後もベネフィット・ワンでは、「ベネフィット・ステーション」にサービスを提供する2万を超える企業と、サービスを利用する約504万人の会員を繋ぎ、被災地の復興支援やサービス業の活性化に繋がる取り組みを行ってまいります。

つきましては概要をご高覧の上、ご掲載ならびにご取材頂けましたら幸いです。

『東北支援キャンペーン』概要

内 容 : 『アウトレットチャリティープラン』の実施

会員が対象宿泊施設で宿泊するごとに被災地に義援金を送る『アウトレットチャリティープラン』を実施。宿泊予約1件につき、会員が100円、ベネフィット・ワンが100円、計200円を、日本赤十字社を通して、被災地に寄与する。被災地周辺の宿泊施設を含め、500施設の参画を目指す。

メニュー申込み時に、募金活動を促進

「ベネフィット・ステーション」の会員専用HP(<http://www.benefit-one.co.jp>)でメニューを申込み際に、申込み完了画面で募金の呼びかけを表示し、サービス利用とともに募金の促進を行う。

被災地の名産品を販売する『buy東北キャンペーン』の実施

「ベネフィット・ステーション」の会員専用HPに専用ページを設け、被災地の名産品の商品の特集し、販売を促進する。

開 始 : 2011年4月

対 象 : ベネフィット・ワンの会員 総会員数504万人(2010年10月末現在)

問合せ : ベネフィット・ワン サービス部 TEL 03-6892-5220

報道関係者お問合せ
株式会社パソナグループ 広報室
担当/平野、根本

TEL: 03-6734-0215
MAIL: p.kohoshitsu@pasonagroup.co.jp